北京観光特集第七弾

古い北京の民族文化風情

北京市文化観光局

Beijing Municipal Culture and Tourism Bureau

© 2019 Visit Beijing All Rights Reserved

古い北京の民俗文化への思い

古い北京の民俗文化への思い

長い歴史を持つ北京は豊かな文化に恵まれる古都であり、古代の都という歴史の背景のもとで、内容豊富で奥深い民俗文化がここで生まれた。数えきれないほど多くの民俗文化は代々伝わってきて、レンガと瓦まで町の至る所にその跡が見られる。縦横に交わっている胡同にしても、百年の歴史を持つ老舗にしても、北京なまりの無形文化財にしても、それらを見ると北京に関する思い出と北京への愛情が自ずから心の中から湧いてくるのであろう。

今期号を通して、古い北京の胡同を心行くまで遊覧しながら、無形文化財を伝承する北京風情の芸術を体験し、百年の風雨にさらされても依然として盛んである老舗を訪れることで、古い北京の民俗文化の美しさを感じ取ることができる。

ポイント

・古い北京の胡同

南鑼鼓巷、煙袋斜街、国子監街、瑠璃場、東西交民巷、金魚胡同

・古い北京の老舗

便宜坊、天福号、東来順、月盛斎、同仁堂、瑞蚨祥、内聯昇、張一元

・古い北京の無形文化財

・伝統劇 — 京劇、京韻大鼓（太鼓や三味線のようなものを持って歌い歩く大道芸の一種）、影絵芝居

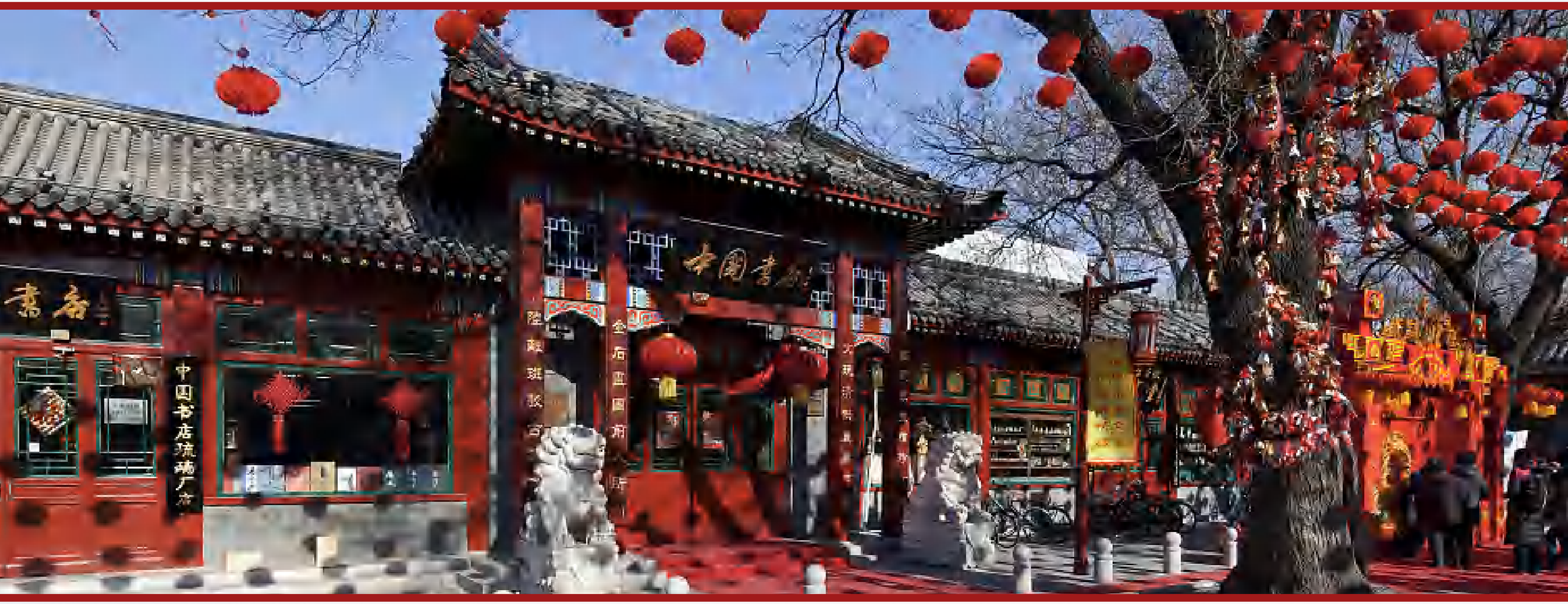
・伝統的美術 — 京繡（北京刺繍）、「毛猴(ヘアーモンキー)」手工芸、北京絨鳥（絨花）

・伝統的手工芸 — フィリグリーインレイ（金・銀などの透かし嵌め込み細工）、北京宮毯織造（古代北京の宮廷用の手作り絨毯）

・民間音楽 — 智化寺京音楽、天壇神楽署中和韶楽

・民間美術 — 北京玉器、曹氏凧、北京の飾りちょうちん

古い北京の胡同



古い北京の胡同

北京の人々が暮らしている胡同は北京の脈拍で、古い北京の永遠たる象徴である。北京人はこのような胡同に対して特別な感情を持っている。それは人々が家を出たり家に帰ったりするときの通り道のみならず、民俗風情の博物館のような存在でもある。そこに社会生活の焼き印が強く押されている。胡同を行き来してはじめて、本場の古い北京での暮らしを体験でき、それを縮図とされた胡同の民俗文化を感じ取ることもできる。

南鑼鼓巷 — 最古の街

北京最古の街の一つである南鑼鼓巷では古い北京の風情が満喫できる。繁華街に位置づいても騒がしさが一切なく、日常生活の雰囲気が感じられるのはここ南鑼鼓巷胡同の一番の魅力だといえよう。ここには、特色のあるショップや多種多様な軽食のお店が多く見られ、北京観光の見逃せない一箇所である。

観光スポット：
恭王府ガーデン、什刹海

煙袋斜街 — 最古の斜街

文字通りに、胡同自体は見た目が煙袋（キセル）のように見える。細長い通りはキセルのさおのようで、北京城における最古かつ最も伝統的な特色文化を持つ商店街である。

煙袋斜街には古くて独特な市井の風情が満ち溢れて、趣も尽きない。暇の時に美味しい食べ物や骨董を探し書画や古代建築を鑑賞するには一番訪れるべきところである。

観光スポット：
鐘鼓楼、郭沫若の旧居

国子監街

北京では唯一に牌楼（街の中心や名勝地に建てられた装飾用の建物）が残された街である。この歴史文化の雰囲気が濃厚な古い街を歩くと、その素朴と古風が深く感じられる。街の両側に「牌楼」がそびえたっている。生い茂る槐の木、色とりどりの「牌楼」、大小それぞれの邸宅と寺、これらが互いに引き立てあい、街全体には古めかしく優雅な空気が漂っている。

観光スポット：
国子監、孔廟

瑠璃場

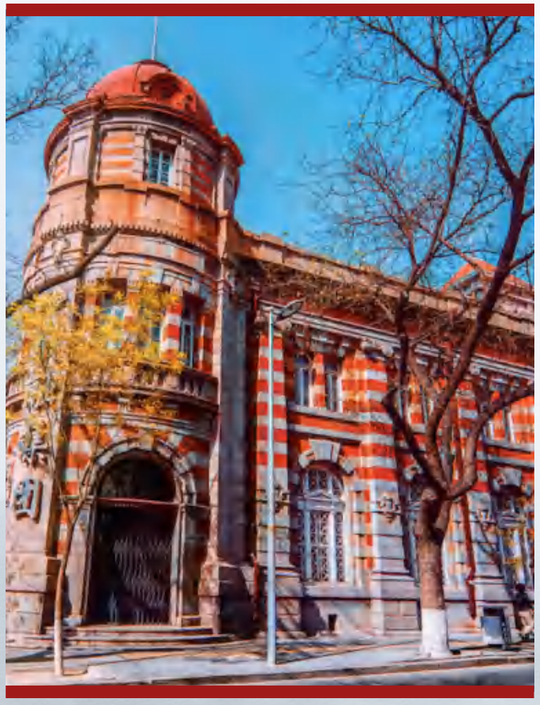
北京における有名な文化街である。清の時代に、科挙に参加する学生らがこの辺りに泊まることで、文房四宝を販売する小商人もここに集まり濃厚な文化の雰囲気がでてきた。これは街の起源である。現在でも各種の文房四宝を扱うことで学者たちが瑠璃場を好評し、よく訪れている。また、外国人の観光客の姿もよく見られる。

観光スポット：
紀暁嵐の旧居

菊児胡同

南鑼鼓巷を出てちょこっと歩くとすぐ菊児胡同に着いた。ここには古い北京の町文化におけるその輝かしい歴史を一番代表できる建物があり、各建物の背後にそれぞれ誇りに思えるストーリーもうかがえる。

観光スポット：
故宮博物館、北海公園、恭王府



東西交民巷 — 最長の胡同

東交民巷と西交民巷は、北京城における最長の胡同であり、今や大使館の所在地になっている。グレーの壁に青レンガという古風な建築様式ではなく、西洋風の建物が並んでいるので、そこから独特な趣が感じられる。

観光スポット：
天安門、老舎茶館

金魚胡同 — 最も幅広い胡同

通り内のレストランの増築により胡同の幅も引き続き広がり、北京城における最も「幅広い」胡同になったのである。通りの両側に高層ビルが林立して、端は賑やかな王府井大通りに繋がっている。

夜になるとカラフルな夜景が満喫できる。有名な吉祥戯院と東来順飯荘（大きな料理店）はここにある。

観光スポット：
王府井、東堂

帽児胡同

端のところで南鑼鼓巷と交わう帽児胡同では、古い北京の四合院がたくさん楽しめ、それにより古い北京の暮らしの息吹が深く感じ取られる。

観光スポット：
茅盾の旧居

古い北京の老舗

老舗は北京の歴史文化を裏付けられる一枚の旗として、中華文明の長い歴史の一部分でもある。ここでは伝統と百年も変わることのないサービスを体験できる。一軒一軒の老舗、及びその扁額はすべて民俗文化の伝承を象徴している。

北京の町をそぞろ歩くと、老舗のお店がつい目に映ってくる。町の街角に立ったり路地に隠れたりするこれらの老舗は古い北京の貴重な遺産であり、今の北京の独特な名刺でもある。

古い北京の老舗

北京の味わいを満喫できる老舗

百年の歴史を持つ老舗の料理を食べると、自ずから最も思い出の味が思い浮かぶ。料理に対して美味しさの究極を求めるという姿勢により、百年の風雨を経ても代々伝わってきて人々が口々にほめ称える老舗になっている。

便宜坊、全聚徳

「万里の長城に行かなきゃ男じゃない」と同じように、北京ダックを食べないと残念なことこの上ない。北京料理というと本場の北京ダックを除いてはいけない。全聚徳の「掛爐烤鴨（炉の中のフックにアヒルを掛けて焼き上げる）」と便宜坊の「焖爐烤鴨（オーブン式の扉付の炉で蒸し焼き上げる）」が一番代表的なものである。百年を経ても燃え続いているストーブの火とその調理方法は時間が立てばたつほど新しくなってきた。究極の食べ方により老舗の看板が代々伝わってきて、それに引き付けられた観光客は遠路はるばるやってきてもその美味しさによりアットホームのような感じができるのであろう。

便宜坊の住所：
北京市東城区崇文門外大通り16号便宜坊ビル4階
全聚徳の住所：
北京市前門大通り30号

天福号

天福号の調理済み食品は北京人にとって思い出になる不可欠な食べ物であり、正月や節句のたびに必ず食卓に登場する。定番の豚もも肉のしょうゆ煮は「脂肪が多い肉でも脂っこくない、脂肪が少ない肉でも噛みにくくない、皮は歯ざわりがよくて、味わいが尽きないほど美味しい」との食感で北京では名高い。一皿の豚もも肉のしょうゆ煮に烙餅（小麦粉に油や塩を加えてこね、丸くのばして鍋や鉄板で焼いたもの）、誰でも拒むことのできない絶好の美味である。

住所： 北京市東城区前門大通り19号

天興居

ここの定番料理である「炒肝」は色つやだけでも美味しそうで、実際に油が多くても脂っこくない食感である。豚の肝臓や大腸にネギやショウガ、ニンニク、みそなどを加えて炒め、あんかけにした料理なので、「炒肝」という名になっている。一茶碗の「炒肝」に二両（三グラム）のパオズ（肉まん）こそ、北京の味わいがする組み合わせである。

住所：茅盾の旧居

都一処

かつて乾隆皇帝が欽定した百年の老舗である都一処は焼売の卓越した作りわざ、特に皮をのばすわざが絶賛を浴びている。ここでは多種多様な美味しい焼売が味わえる。

住所：北京市東城区前門大通り38号

東来順

中華老舗羊肉しゃぶしゃぶのナンバーワンとも呼ばれる東来順は、「上質の肉を選ぶ、肉を薄く切る、自家製の秘密の調味料を使用する、食器の選びに工夫する」という四つの特色を持つことで、大評判をとっている。銅鍋で肉をすすぐようにして食べるという伝統的な食べ方には、北京の民俗文化、また一番本場のしゃぶしゃぶ料理の味わいが留められている。

住所：北京市東城区王府井大通り138号
北京APM5階

月盛斎

イスラム教料理である牛肉と羊肉のしょうゆ煮の専門店の老舗である。焼きたてのシャオピン（練った小麦粉を平らに伸ばして焼いた食品）に月盛斎出品の作り立ての羊肉のしょうゆ煮を挟むと、かぐわしい匂いがこぼれて、噛めば噛むほど美味しさが倍増する。

住所：北京市東城区前門大通り1号

餛飩侯

餛飩（ワンタン、小麦粉で作った薄皮で豚のひき肉を包んだもの）の専門料理店として北京で名高い。薄い皮、きめ細かい具、よく煮込んだスープに調味料の使用も工夫をして、当店ならではの製作技法を使っている。大したものではないように見られる餛飩を作るには実は多くのことに配慮が配られている。それこそ餛飩侯は歳月が流れても衰えることのない老舗になってきたのである。

住所：北京市東城区前門大通り38号

柳泉居

本場の北京料理を味わえる居酒屋で、国営の老舗である。美味しいあんまんは皮が薄くてよい匂いがこぼれる。自家製の薬酒も味わうに値する。北京における名高い八大居の一つである。

住所：北京市西城区新街口南大通り甲178号

北京の老舗は数百年に渡った商業と手工業の競争の中に勝利をおさめて残されたごく優秀なお店である。それぞれもつらく苦しい年月を経て家を興して業界をけん引するトップになったことができるのである。これらの世間に有名な老舗の中には、料理店の老舗以外に、漢方薬やアパレル、お茶、お酒の専門店の老舗も数多くある。

同仁堂

中国国内の長期にわたって名声を博した漢方薬の老舗である同仁堂は300年余りの歴史を持っている。「修和無人暁、存心有天知（カウンターの裏で薬を調和するときに薬に実際に何を入れたのか顧客は分からないが、もし下心を持つならば神様は分かるのだ」――これは同仁堂薬局店内に先祖の位牌を安置するところにかけられた対聯であり、同仁堂が三百年の風雨にさらされても衰えなく商売が繁盛している秘密でもある。世界でも名高い堂仁堂は40余りの国と地域に進出している。

住所：北京市東城区王府井大通り138号
北京APM5階

瑞蚨祥

中国におけるシルク製品の第一社と呼ばれる瑞蚨祥は、各種の織物や贈り物用のシルク製品、家庭用織物、アパレル製品及びその製作業務を扱っている。国内外でも名高い中華老舗として、貴重な無形文化財にも登録されている。

住所：北京市東城区王府井大通り190号

内聯昇

北京っ子たちは内聯昇の伝統的工芸で作られた布靴を履けることを自慢する。百年余りも続いている老舗は、精良の製作技術で人々の認めを得たのである。

住所：北京市前門大柵欄商店街34号

張一元

北京でよく知られる老舗の茶店である。そのジャスミン茶は「澄んだ茶の湯、濃厚な味わい、香がよく、後味が尽きない」との特色で国内外の顧客に好まれている。

住所：北京市西城区大柵欄通り22号

古い北京の無形文化財

古い北京の無形文化財

無形文化財は北京の伝統文化における最も独特な内包と代表性を持つ文化財として、古い北京の民俗文化に欠かせない一部分である。その多元的芸術形式及び背後に潜まれている文化的内包はその民間での長く続いている発展と共に、北京が国際観光都市というイメージを作りだし、中華文化を広げるための有力な名刺になってきている。

古い北京の無形文化財

伝統劇

京劇

正真正銘の中国の国粋として、北京城での登場によって名高くなった京劇は200年余りに渡って変化発展してきている。登場人物の性格と運命を表せるくまどりはその一番の特色である。

京韻大鼓

中国の演芸の一種類で、語りと歌いが半々の形で、語っては歌い、語っては歌うものである。主に北京や天津を含む華北及び東北地区で盛んでおり、中国北方の語りと歌からなる演芸におけるかなり知名度の高い劇の種類だと言われる。

影絵芝居

北京っ子に「驢皮影」と呼ばれる影絵芝居は千年にわたって古いかつ伝統的芸術として代々の北京っ子の暮らしの中に存在している。凝ったデザインに、卓越した手工芸により、その芝居は生き生きとして活気に満ちているように感じられる。人形劇芸術だけではなく、正真正銘の工芸品でもある。

おすすめの店

湖広会館

見どころ：京劇、昆曲（江蘇省昆山一帯で元代に生まれた戯曲）

住所：　北京市西城区虎坊路3号

老舎茶館

見どころ：相声（中国式の漫才・落語）、折子戯（戯曲の一部分を独立した演目として上演するもの）、評書（講談）、伝統手品

住所：　北京市前門西大通り正陽市場3号楼

北京正乙祠

見どころ：古い劇場版京劇『梅蘭芳華』、新しいコンセプト入りの古い劇場版京劇『鳳戯遊龍』

住所：　北京市前門西大通り正陽市場3号楼

梨園劇場

見どころ：折子戯など

住所：　北京市西城区永安路175号前門建国飯店内1階

広徳楼戯園

見どころ：京劇、相声、演芸

住所：　北京市西城区前門大柵欄大通り39号

古い北京の無形文化財

伝統的美術

京繡

宮繡とも呼ばれる京繡は歴史の長い中国伝統的刺繡工芸であり、北京を中心とする刺繡製品の総称である。京繡は金の糸を縒り図案にしたもので、非常に手が込まれて豪華で貴重なように見える。「燕京（旧北京）八絶」の一つとして、京繡はかつて現在の「四大名繡』の「蘇（江蘇）、湘（湖南）、顧（上海）」と共に「四大繡」と呼ばれていた。

「毛猴」手工芸

「毛猴（ヘアーモンキー）」手工芸は古い北京の伝統的手工芸品である。四種類の漢方薬を素材とし、猿を様々な形やスタイルのある市井の人々に彫刻する。それにより庶民の生活を反映し、市井生活と民情風俗を表すことができる。

北京絨鳥

三百年あまりの歴史を持つ「北京絨鳥」は絹で作られた花や鳥、虫、草、獣、風景などの伝統的手工芸品の総称である。それにより古代の労働者たちの優れた知恵と卓越した手わざが分かる。

伝統的手工芸の北京宮毯織り

フィリグリーインレイ

金や銀、銅などを糸に伸ばして様々な手法で多種多様なアクセサリーや器物といった飾り物に作る中国の伝統的手工芸の一種類である。「京作（北京城製）」という皇室宮廷芸術の立派で美しいかつ豪華の特質が十分現れている。フィリグリーインレイの工芸は十数の製造工程からなる極めて複雑なプロセスである。

北京宮毯織造

北京の地域色と宮廷風が溢れる手工芸製品である。工夫した素材選びに繊細な織り手法により多種多様な模様が作りあげられる。100％手作りの織りは北京絨毯に高い価値と豊かな芸術的内包をもたらす。

おすすめの店

京城百工坊

見どころ：中国の伝統的宮廷及び民間の工芸美術技法の展示

住所：　北京市東城区光明路乙12号

北京倣古瓷（陶磁器のレプリカ）芸術館

見どころ：京彩瓷、紫砂など

住所：　北京市西城区広安門外南浜河路25号

古い北京の無形文化財

民間音楽

智化寺京音楽

五百七十年余りも伝わってきた智化寺京音楽は中国古代の伝統的音楽における「生きた化石」と呼ばれている。智化寺京音楽は専用の楽器と曲調名、詞の歌われるメロディを持ち、中国で現存する古代音楽の中に唯一世代で伝承してきた音楽の種類である。

天壇神楽署中和韶楽

中国古代の雅楽を源とし、礼と楽、歌、舞を一つに融合させた儀式用の伝統的音楽である。明と清の時代に祭祀や朝会、宮廷宴会の開催時に使われる音楽でもある。中国古代の一番典型的かつ伝統的宮廷音楽として、長く伝承されてきている。

民間美術

北京玉器工芸

長い歴史を持ち地域色のある伝統工芸である北京玉器は早くも新石器時代にも「山頂洞人（原始人類）」に女性用の飾り物として用いられていた。その後だんだん工芸のわざが卓越しデザインが素晴らしい玉器芸術になってきたのである。その彫刻のわざと芸術的価値は中国古代の労働者たちの素敵な才能と芸術の創造力を十分表している。よく見られる玉器の素材には白玉、碧玉、赤い瑪瑙、水晶などがある。

曹氏の凧工芸

北京の伝統的民間凧芸術である曹氏凧は題材の範囲が広く、種類も多い。中には奥深い伝統文化と民俗精神が融合され、地味でありながらも上品な感じがする製品である。詩情あふれる口訣を持つ曹氏凧は伝統的民間文化と南北の凧製作技法の粋を融合させ、その独特なスタイルが出てきたのである。そここそ北京文化の特色が深く感じとられる。

北京の飾りちょうちん

飾り提灯の製作には、彩扎（中国伝統的民間工芸のシミュレーション芸術の一種類）、裱糊（紙張り）、編結（編み物をする）、刺繍、彫刻、切紙細工、書画という様々な技法が必要とされる。伝統的工芸の伝承でありながら、文化の蓄積が感じられる総合的造形技術でもある。また、ちょうちん芸術として主にレクリエーションの役割をして、民俗や民間の文化的娯楽パフォーマンスと融合されることは多い。宮灯（房飾りのついた灯籠）や走馬灯、立体的動物デザインの灯籠といった様々な種類がある。

ご連絡をお待ちしております

ご連絡をお待ちしております

もし関連の観光商品やサービスがございましたら、ご連絡をお待ちしております。

北京観光委員会公式メールアドレス：visitbeijing@whlyj.beijing.gov.cn

ウェイボーアカウント
北京市観光発展委員会

WeChatアカウント
北京市観光発展委員会
北京観光

公式ウェブサイト
http://www.visitbeijing.com.cn/

北京文旅
Beijing

ご覧いただきありがとうございます！